

「情報公開文書」

島根大学医学部 HP 掲載用

受付番号：

課題名：機能性消化管障害の Rome IV 基準研究

1. 研究の対象

2017年6月～2022年3月に当院ならびに当院の共同研究医療機関を受診した過敏性腸症候群、機能性便秘、機能性ディスぺプシアの患者さんの中で、ローマ IV 質問票に回答した患者さんですが、本文書が適用されるのは、18歳と19歳の方のみです。

2. 研究目的・方法

1. 文化の異なる8か国において過敏性腸症候、機能性便秘、機能性ディスぺプシアの臨床診断と翻訳された Rome IV 診断質問票の一致率を調査して妥当性を検証します。
2. 機能性消化管疾患を診断するための最小限の臨床検査ならびにその典型的な治療法と見込まれる効果について異なる国々の医師の見解を比較します。
3. Rome IV 診断基準とその診断質問票の分かりやすさと実用性についてそれぞれの国の医師からのフィードバックを収集します。
4. オンライン Rome IV 診断質問票電子版の予備試験を実施します。
5. Rome IV 診断基準の特異度を確かめること、すなわち、過敏性腸症候群、機能性便秘、機能性ディスぺプシアの患者さんを同じ質問票を用いた（本研究と独立した）一般調査の方とどのくらいよく識別できるかを評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：消化器症状、質問票

4. 外部への試料・情報の提供

下記データセンターにデータを提供します。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

研究機関名：Division of Gastroenterology and Hepatology, University of North Carolina at Chapel Hill.

責任者職名・氏名：Professor, Olafur S. Palsson

5. 研究組織

(以下組織化中)

研究機関名：東北大学
責任者職名・氏名：教授・福土審
研究機関名：旭川医科大学
責任者職名・氏名：教授・奥村利勝
研究機関名：弘前大学
責任者職名・氏名：講師・佐藤研
研究機関名：岩手医科大学
責任者職名・氏名：教授・千葉俊美
研究機関名：慶応義塾大学
責任者職名・氏名：専任講師・正岡建洋
研究機関名：横浜市立大学
責任者職名・氏名：教授・稲森正彦
研究機関名：名古屋市立大学
責任者職名・氏名：教授・神谷武
研究機関名：JCHO 滋賀病院
責任者職名・氏名：部長・中島滋美
研究機関名：兵庫医科大学
責任者職名・氏名：教授・三輪洋人
研究機関名：島根大学
責任者職名・氏名：講師・川島耕作

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究代表者：福土 審

東北大学大学院医学系研究科行動医学分野・教授

〒 980-8575

住所 仙台市青葉区星陵町2-1

TEL: 022-717-8162 FAX: 022-717-8161

本学研究責任者：川島 耕作

島根大学医学部附属病院消化器内科・講師

〒 693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1

TEL: 0853-20-2190 FAX: 0853-20-2187